

令和5年8月3日

関係各位

公益社団法人大島郡医師会
在宅医療連携支援センター

第55回地域包括ケア交流会について(ご案内)

皆様におかれましては、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、このたび「第55回地域包括ケア交流会」を下記のとおり開催することといたしましたので、ご案内申し上げます。

大島郡医師会では、平成28年4月より、同じ法人内の多様な立場の職員等がそれぞれのスキルアップを図りながら気軽に交流できる「場」として「地域包括ケア交流会」をスタートさせ、月に1回、講話とグループワーク(事例検討や意見交換等)を試行的に行ってきましたが、平成30年度からは、2か月に1回の頻度(原則として偶数月の第4月曜日。)で、地域全体に交流の輪を拡げ開催することとし、これまで数多くの関係者の方々に参加していただいたところです。

ここ数年交流会では「リハビリテーション」に関連したテーマ(「急性期」「回復期」「生活期」のリハビリテーション等)で、様々な分野の専門職の方々の講話と多職種での意見交換や事例検討を行ってきましたが、今回は「高齢者の保健事業と介護予防の一体的な実施」をテーマに、お二人の保健師による講話と多職種での意見交換を企画いたしました。お忙しい時期とは思いますが、興味のある方は奮ってご参加ください。

なお、本交流会は、名瀬保健所管内の市町村が取り組む「在宅医療・介護連携推進事業」の一環として実施するものであることを申し添えます。

記

1. 日 時：令和5年8月28日(月) 18:30~20:00(予定)
2. 会 場：大島郡医師会館4階ホール(奄美市名瀬塩浜町)
3. 対 象：医療・介護・福祉・行政等の多職種のみなさん
4. 内 容：
 - ①「高齢者の保健事業と介護予防の一体的な実施の推進について(仮)」
講師：久保 倫子 保健師(後期高齢者医療広域連合一体化実施に係る現地支援アドバイザー)
森田 みのり 保健師(龍郷町保健福祉課後期高齢者保健事業係)
 - ②「地域包括ケアシステム「植木鉢」図(2016)を使った意見交換

※当日、発熱等の症状がある場合は参加をお控えください。来場者にはマスク着用・手指消毒の徹底をお願いし、適宜、室内の換気を行います。本交流会は新型コロナウイルス感染拡大防止対策を行った上で実施いたしますが、感染拡大状況によっては、時間短縮や内容の変更、もしくは中止や延期の可能性がありますので、予めご了承下さいますようお願いいたします。なお、変更の際は改めてお知らせいたしますが、ホームページ「つむぐネット」
<http://www.amami-tsumugu.net/>にも詳細を掲載しますので併せてご確認いただければ幸いです。

【問合せ先】在宅医療連携支援センター(富川・稲澤) TEL:0997-55-6381 又は 080-8967-5637